

○寄宿舎とは

寄宿舎は、特別支援教育の一環として、基本的な生活習慣を身につけるとともに、自宅から離れても生活できる自立心を養い、自分たちの生活を自分たちで作り上げていく自治的活動の場となっています。

寄宿舎では次のことをしています。

- (1) 起床、衣類の着脱、食事、排泄、入浴、洗濯、清掃、就寝など基本的な生活習慣を身につけること。
- (2) 生活のリズムを体得すること。
- (3) 交友関係を広げ友達と遊ぶ楽しさを知ること。
- (4) みんなで協力して仕事をする事。
- (5) 自主的な活動に取り組むこと。
- (6) 社会性を身につけること。



○寄宿舎運営に関すること

【目標】

1. 元気で明るい子。
2. 身辺を清潔にし、健康安全に留意できる子。
3. 自分のことは自分でする子。
4. 自主的で根気のある子。
5. 自分を大切にし、他人を大切にする子。

【指導方針】

1. 自分でできる事は自分でできるようにする。
2. 偏食をなくし、健康の維持と増進に努める。
3. 元氣よく挨拶ができるようにする。
4. 身体と身の回りを常に清潔にできるようにする。
5. 根気よく物事に取り組めるようにする。
6. 善悪の判断ができるようにする。
7. 目標をもって、自己の向上が図れるようにする。
8. 決まりを守り、他人に迷惑をかけないようにする。
9. 仲良く生活ができ、協力し合えるようにする。

【運営方針】

1. 児童生徒の実態を把握し、常に教育的配慮を持って接し、健康安全管理に万全を期す。
2. 舎生の指導支援にあたっては、寄宿舎指導員、保護者、学級担任が連携を密に行う。

※毎週金曜日、祝祭日の前日は帰省日とする。ただし、行事・通学事情または特別な事情がある場合は、教育的配慮をもって対処する。

※長期休業中の期間は閉舎とする。

※入舎は通学事情または教育的配慮によって入舎選考委員会で検討し、校長が決定する。

※入舎期間は1年間（4月1日から翌年の3月31日）とする。

※入舎する児童生徒はAIG総合補償制度への加入を推奨する。AIG・その他の保険等へも加入せず、備品等破損があった際の修繕等にかかる費用は全額自己負担となる。

※緊急時の連絡を円滑にするため、本校PTAメールへの加入を推奨する。

【令和2年度 行事計画】

1学期	2学期	3学期
(4月) 入舎式 食事・清掃・生活学習会 新入舎生歓迎会  保護者面談 排泄学習会 入浴学習会 (5月) 舎友会役員選挙  食事学習会 歯みがき学習会 手洗い学習会 係発足式・任命式 情報教育① (6月) 一学期誕生会 寄宿舎保護者参観 不審者対策訓練 (7月) 寄宿舎保護者参観 全体レク 舎友会集会 親子清掃 夏休みの過ごし方 情報教育② (8月) 害虫駆除	(9月) 食事・清掃学習会 舎友会集会 歯みがき学習会 情報教育③ チャレンジ事前学習  (10月) 二学期誕生会 体験入舎 寄宿舎保護者参観 全体レク ふれあい夕食 (11月) 地震・津波避難訓練 情報教育④ (12月) お楽しみ会  冬休みの過ごし方	(1月) 食事・清掃学習会 健康学習会 食事学習会 火災避難訓練 舎友会総会 親子レク 情報教育⑤ (2月) お別れ食事会 三学期誕生会 高3学習会  (3月) 高3生を送る会  入舎生オリエンテーション ※その他に、 ・からだところの学習会（各学期） ・チャレンジルーム ・部屋会 ・PPデー（ピカピカデー） ・ブラッシング指導(毎月)などの取り組みがあります。

※状況によって、寄宿舎行事や学習会等はなくともあります。

【日課表】

時間	日課
6:30	起床、洗面
7:10	朝のミーティング
7:40	朝食
8:10	食事の片付け、歯みがき 登校準備
8:45	登校
14:40	小学部生 帰舎 余暇活動
15:15	中・高等部生 帰舎
	検温 明日の準備 洗濯物取り込み・たたみ 入浴準備・入浴、洗濯等
17:10	夕食準備
17:30	夕食
18:00	夕食の片付け、歯みがき
18:15	清掃 余暇活動(行事・学習会含む)
20:30	夜のミーティング
21:00	就寝準備
21:30	消灯・就寝

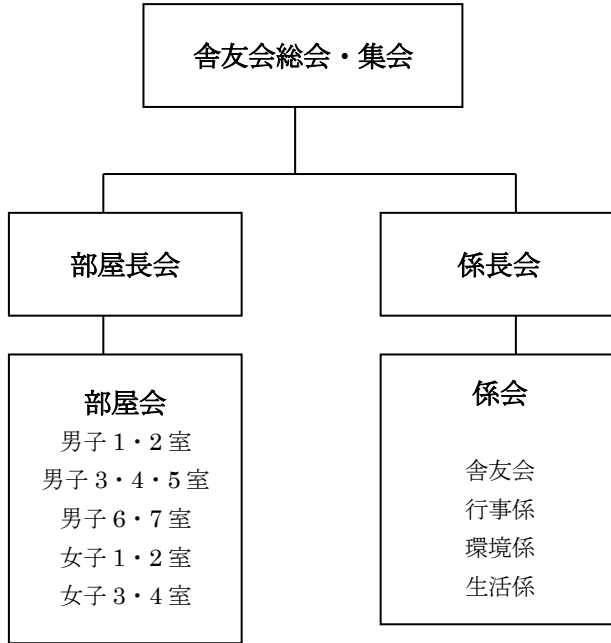


○舎友会について

寄宿舎生活を楽しく豊かに営み、社会的なルールやマナーを身につけ、一人ひとりの意見を反映した自主的活動を通して自治意識を高める。

舎友会組織図

舎友会組織図と内容



○入舎状況

	男子	女子
小学部	1	0
中学部	7	2
高学部	8	8
計	16	10

※令和2年4月現在

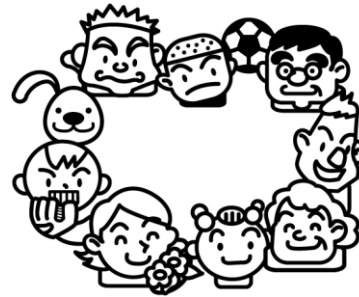
○入舎選考にあたっての基本事項

- (1)入舎を希望する理由等を配慮する。
- (2)寄宿舎生活の機会を均等に与える。(入舎経験の有無を配慮する)
- (3)児童生徒の生活全般において安全・健康の管理等の対応を慎重に検討し、施設設備および障がい種等を配慮し、総合的に判断して選考する。

○入舎選考基準

- (1)寄宿舎に入舎を希望する児童生徒の選考にあたっては「入舎を希望する理由等を考慮し、児童生徒がより公平に寄宿舎での生活指導が受けられるようにする」「卒業後に自立し、社会参加をめざす」の観点から基本的な考えを次に示す。

- ①離島・遠隔地のため、通学困難な児童生徒。
- ②次のような教育的配慮で入舎を必要とする児童生徒。
 - ア、集団生活を通して、よりよい人間関係の育成や自主的活動を推進し、社会性を身につける。
 - イ、個々の実態に応じた、基本的生活習慣の確立を図る。
 - ウ、生活態度の育成を図り、自立の精神を養う。
 - エ、卒業後の自立した生活を見通し、社会生活に適應できる力を養う。



令和2年度 寄宿舎案内



沖縄県立名護特別支援学校

寄宿舎

〒905-0006

沖縄県名護市字宇茂佐760番地

TEL (0980) 52-0505

FAX (0980) 54-1486